



イベント 終了しました

わが処女作を語る 1983年同時期上梓した『天皇の影法 師』『昭和16年夏の敗戦』について

る"、亀井勝一郎は"作家は処女作に向かって成熟する"、との言葉を残しています。それだけ、処女作作家にとって人生を左右するほどの、重い位置・思い入れのある作品といえます。 処女作について語る講演会シリーズ第一回として、作家 猪瀬直樹氏をお招きし、その後の作家人生を右した同時期に上梓した二書について、作家の思いを伺います。あえて敗戦記念日の前夜にあわせ"天	キーワード	猪瀬直樹		
す。	内容	処女作について語る講演会シリーズ第一回として、 作家 猪瀬直樹氏をお招きし、その後の作家人生を左 右した同時期に上梓した二書について、作家の思い を伺います。あえて敗戦記念日の前夜にあわせ"天 皇"元号"敗戦"等の重いテーマについて語って頂きま		
日にち 2012年08月14日(火) 18:30から20:00	日にち	2012年08月14日(火) 18:30から20:00		
日にち説明 受付開始は18:00	日にち説明	受付開始は18:00		
場所 4階 スタジオプラス(小ホール)	場所	4階 スタジオプラス(小ホール)		
定員 60名(先着順・定員達し次第締切)	定員	60名(先着順・定員達し次第締切)		

講師・出演者	猪瀬 直樹(作家)
プロフィール	1946年長野県生まれ。83年に『天皇の影法師』 『昭和16年夏の敗戦』『日本凡人伝』を上梓し。87 年『ミカドの肖像』で第18回大家壮一ノンフィクション賞。『日本国の研究』で96年度文芸春秋読者 賞。 2002年、小泉元首相により道路公団民営会員に任命。その経験から『道路の権力』『道路の決着』を 執筆。06年に東京工業大学特任教授、07年に東京都 副知事に任命される。

主催	日本計画研究所
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	日比谷図書文化館 (03-3502-3340)			
申込期間	2012年07月24日 10:00 から2012年08月14日 18:00			
申込方法	電話 (03-3502-3340) またはEメール (college@hibiyal.jp) にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。1階受付でも承ります。			

カレンダー表示	2012年 08月						
■ イベント開催日	В	月	火	水	木	金	±
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

発信日	2012.07.21	
-----	------------	--

魯 印刷 □ℙリストに追加

ツイート